

2024年7月16日

「アマチュア無線の魅力向上アイデア」提案書

1. 提案者 ・氏名 : 山本 政彦 (JE4YEB D-STAR 広島廿日市 430 代表)  
・年齢 :  
・コールサイン : JR4DHK  
・連絡先住所 :  
メール :

2. 提案カテゴリー (AまたはBを選択)

A 既に開局している若者や初心者にとっての魅力を一層高めるアイデア

B アマチュア無線を知らない若者に興味を抱かせ資格取得を動機づけるアイデア

3. アイディア名 : 中・高校の理科系クラブ顧問先生に対するアマチュア無線免許取得及び無線機購入にかかる補助及びクラブ顧問先生が行うクラブ活動のサポート

4. アイディアの概要 (200字以内) :

若人が多感な学生時代にアマチュア無線を知る機会を増やすため、中・高校の理科系クラブの顧問の先生に対して、アマチュア無線の免許取得及び無線機を購入する際の費用を補助する代わりに、クラブ活動の一つとしてアマチュア無線を紹介してもらい、学生がアマチュア無線に興味を持ち、免許習得するきっかけづくりとする。

5. 詳細説明

【現状】

我々の世代では、中・高校にはアマチュア無線クラブがあり、学校の校舎にアマチュア無線のアンテナを上げているケースが多かったが、現在、中・高校でアマチュア無線クラブが活動をしているケースが大幅に減っており、そのことにより若者がアマチュア無線を知る、興味をもつきっかけがない状況を招いている。

【具体的な取組み内容】

中・高校の理科系のクラブの顧問の先生がアマチュア無線を好きになれば、毎年入学してくる生徒に対して、アマチュア無線の紹介・指導等を継続的に行うことが期待でき、若人がアマチュア無線に興味を持ち、資格取得するきっかけづくりに寄与できる。

多感な10代にアマチュア無線を知り、実際に始めると、一生の趣味になるだけでなく、将来理科系の職業を選択することに繋がり、科学立国日本の維持発展に寄与できる。

そのため、具体的には、次のような方策を提言します。

- 中・高校の理科系クラブの顧問の先生がアマチュア無線の免許取得及び無線機を購入する費用等を補助する制度を設け、その代わりに学校内でのアマチュア無線に関する活動実績等を報告してもらうこととする。
- 上記制度をつくっただけでは不十分であるため、上記の補助制度があることを周知するために、全国の中・高校宛に補助制度の案内ビラ等を配布する。
- 上記の補助制度に関して、学校の先生から問い合わせ等があった場合は、JARL 本部等で丁寧なサポートを行い、より細かなサポートを行うために、各県の JARL 支部を紹介する。
- 各県の JARL 支部においては、県内の中・高校のアマチュアクラブ活動等に関してサポート養成等があれば、丁寧な対応をこころがけ、特にクラブ顧問の先生がアマチュア無線を好きになるように丁寧なサポートを行う。
- 全国のアマチュア無線ショップ等に対して、学校の教育関係者への丁寧なサポートを依頼する。
- アマチュア無線の免許を取得した学校の先生に対しては、「全国高校アマチュア無線連盟」を紹介し、学校教育におけるアマチュア無線の活用等に関して、意見交換、情報共有を進めてもらうこととする。
- 上記の方策がうまくいくことで、アマチュア無線の免許を持った学校の先生が、毎年入学する生徒に対して、アマチュア無線の紹介と指導等を行うことで、学校内の生徒がアマチュア無線に知り、興味をもつ環境が継続手的に構築される。  
結果として、若人がアマチュア無線免許を習得するきっかけづくりに貢献できるものである。

## 6. 参考情報（任意）

- ・ 全国高校アマチュア無線連盟

<http://zenkok-ama.mg-sci.com/>